

社会資本総合整備計画(第1回変更)

長洲西地区都市再生整備計画

平成29年12月
熊本県長洲町

社会資本総合整備計画

平成29年12月13日

計画の名称	長洲西地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当			
計画の期間	平成26年度 ～ 平成30年度 (5年間)						交付対象		熊本県長洲町					
計画の目標	「有明海と人、自然、観光、文化が織り成すみなとまちづくり」の実現に向け、本計画では以下の目標を掲げ、長洲港周辺の賑わいの創出、地域資源を活かした「みなとまち」らしい景観を楽しめる場等の創出、地域住民が楽しみ、憩い、健康的なみなとまちづくりを目指す。 ①長洲港周辺の賑わいを創出し、人が集まる賑わいの場の形成を図る。 ②地域資源を活かした「みなとまち」らしい景観を楽しめる場等の創出を図る。 ③地域住民が楽しみ、憩い、健康的なみなとまちづくりを推進する。													
計画の成果目標（定量的指標）														
・長洲港の有明フェリーの年間利用者数を年間85.1万人(H24)から86.8万人(H30)に増加。 ・長洲港周辺からの「金魚と鯉の郷広場」へのアクセス強化を図るとともに、当該施設内の「金魚の館」などに新たに交流拠点として整備する水産関連施設の利用者数について、年間0.0万人(H24)から19.8万人(H30)に増加。 ・「金魚と鯉の郷広場」の年間利用者数を年間20.4万人(H24)から24.2万人(H30)に増加。														
定量的指標の定義及び算定式														
										定量的指標の現況値及び目標値			備考	
										当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)		
長洲港における有明フェリーの年間利用者数の増加を長洲港周辺の賑わいの度合いと見る。										85.1万人	86.2万人	86.8万人		
既存施設である「金魚の館」に水産関連施設（観光交流施設）を整備することにより交流人口の増加が見込めるものとして設定。										0.0万人	0.0万人	19.8万人		
回遊性に富んだまちの形成や公園内の環境整備を行うにより、「金魚と鯉の郷広場」の利用者数を増加が見込めるものとして設定。										20.4万人	22.5万人	24.2万人		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	129.4百万円	A	129.4百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)			

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	都市再生	一般	長洲町	直接	長洲町	長洲西部地区都市再生整備計画事業	高次都市施設・観光交流センター (A=20.0㎡)等	長洲町						129.4			
合計														129.4			
B 関連社会資本整備事業 (該当なし)																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計														0.0			
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計														0.0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	10.0	10.0	14.7		
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0		
交付額 (c=a+b)	10.0	10.0	14.7		
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0		
支払済額 (e)	10.0	10.0	14.7		
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	0.0		
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

